

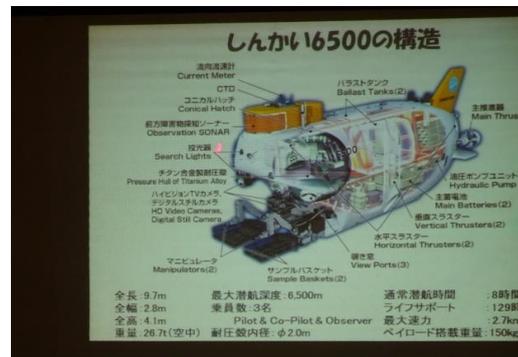


「しんかい6500の実際」

取材

概要： JAMSTEC職員（しんかい6500のパイロット）の講演会を行った。

中学校1,3年生
理科・総合



実施内容

- 実施校** 三浦市立初声中学校、三崎中学校、南下浦中学校
- 目的** 海洋研究開発機構（JAMSTEC）の職員の講演を聞き、深海についての知識を深め、海についての関心を高める
- 内容** しんかい6500のパイロットをしていたJAMSTEC職員の講演を聞き、その後、教室に戻り感想を書く。
- 日時** 平成28年 12月～29年3月
- 場所** 各校体育館
- 参加者** 初声中学校1年生87名、三崎中学校1年生126名、南下浦中学校3年生128名
- 指導者** JAMSTEC職員 飯嶋一樹氏、小倉訓氏

小倉さんの講演より

○しんかい6500の実際の調査の様子の映像を使って説明があり、生徒は、特に深海の生物の映像に興味を持ったようだ。

○相模湾のごみ（特にビニール袋）の多さを生徒に訴えかけていた。

飯嶋さんの講演より

○しんかい6500の調査の様子を、インターネットテレビで生中継したときの映像を中心に説明した。生徒は大変興味をもって聞いていた。

○深海のエビや貝類をポンプで吸い取って採取する様子や硫黄が液体になって噴き出している様子などが、特に興味を引いていたようだ。